

インド洋大津波被災者支援

英訳絵本100冊贈る

岡山・NGOがAMDAへ

スマトラ沖地震による津波被災者を支援しようと、教育NGO「リコーターをおくる会」(岡山市中井)は十三日、英訳した絵本約千冊を国際医療ボランティアAMDA(本部・同市橋津)に贈った。(2面に関連記事)

たちへ届ける予定。

AMDAの成沢貴子国内事業部長は「一瞬にして家族や家をなくした幼

い子どもたちがたくさんいる。心のケアに絵本を役立てたい」と話している。

「リコーターをおくる会」は学校で使わなくなったリコーダー(縦笛)をフィリピンなどに贈っており、一九九七年からは英訳した絵本を学校などに寄付している。AMDAは、活動への募金を郵便振替(01250-2-40709、口座名AMDA、通信欄に「環インド洋地震・津波」と記入)で受け付けている。

AMDA本部で贈呈式があり、同会の黒住宗道代表が「国際交流の一步となれば」とあいさつ。小池彰和シニアボランティアアドバイザーに目録を手渡した。

絵本は、子どもの心のケアに役立てようと、AMDAが募集し、同会が賛同。AMDAは二月末までに、同会や県内外から寄せられた絵本計約千七百冊をスリランカ、インドネシアなどの子ども

目録と絵本を手渡し黒住代表(左)

